



## 地域おこしの仕掛け人から学ぶ会感想文

6/20(火)に、加藤潤氏(タツノオトシゴハウス(株)専務取締役・NPO法人顔娃おこそ会)と神明竜平氏(長島大陸Nセンター所長・長島町地域おこし協力隊)のお二人を講師に学ぶ会を実施しました。大雨の影響で受講できるはずだった1・2年生のJR通学生が受講できなくなりましたが、3年生で思いがけず受講できた生徒もいました。感想文を読むことで、受講できなかった生徒は学びを共有し、受講できた生徒は振り返りをしてもらいたいと思います。

加藤さんの話を聞いて、今、指宿で生活できていることのすばらしさを改めて感じることができました。そして、いろいろな経験をしようと思いました。なぜかという、話の中で加藤さんが「過去にやってきた全ての仕事が生きる」とおっしゃっていたからです。これから先、いやだと思っても将来は自分にとっていい経験になるんだと思って自分から積極的に挑戦していきたいです。神明さんの話では1番「人生は たのしみつくせ このやろう」という言葉が心に残りました。2人の話を聞き、私はどんなことにもチャレンジしていこう、興味のあるものは全部やっていこうと思いました。(1年女子)



私は、地域おこしの仕掛け人から学ぶ会に参加して、加藤さんも神明さんも、真面目に考えるだけでなく、遊び心も大切だということを学びました。お二人とも鹿児島に来るまでに、たくさんの仕事を経験し、その後の生活に役立てているのを聞き、いろいろなことに挑戦して、失敗もたくさんして、いろいろなことを学ぶのが大切だと思いました。お話のなかで「楽しむ」「笑顔」というキーワードがたくさんでてきたのが、すごく印象的で、自分も楽しみながらできる仕事を見つけたいと思いました。(1年女子)

本日は、未来をより良くするためのよい機会となりました。今のうちに様々な経験を積むことによって将来いろいろな場面で役に立つんだということを学ぶことができました。今はまだ、はっきりとした夢は決まっていませんが、「自分が楽しい」と思う仕事に就きたいなあと思います。また、今の指宿高校は生徒数が減ってきており、昔と比べると少しずつ活気がなくなっています。これからの指高に「何か楽しそうな風」を吹かせて、指宿高校の活気をこれまで以上に上げていきたいなあと思っています。今回の講演会はとても面白く、興味深いものでした。また、来てくださると嬉しいです。(1年男子)



何でもやってみよう、楽しそうと興味をもつことが大切なんだなあとの地域おこしの仕掛け人から学ぶ会から学びました。何でもやってみて、その経験を生かすという言葉にとっても心を打たれました。そして、神明竜平講師の「人生は 楽しみつくせ このやろう」という言葉に、私の普通にそこそこに生きていこうという考えが壊されてしまいました。ですが、壊れたことによって、私の人生の道幅が広がってよかったなあと思いました。(1年男子)

加藤潤氏の話聞いて地域おこしの難しさというのを知りました。よくTVなどで地域おこしについて取り上げていますが、その実態は怪しいものがあります。しかし、今回加藤氏の話聞いてその考えがなくなりました。地域おこしと言えば、地域の特産物や観光などで地域おこしをするのが代表的ですが、指宿はそら豆や温泉などいろいろなものがあります。しかし今指宿という町はこれだけいろいろなものがあるにも関わらず、うまく他県に、または、世界にこの指宿という町のよい所というのをPRできていないと思います。本校でも、指宿に関するガイドブックなどを作成したりなどと指宿のよい所をPRできるように努力しています。これらの活動に、今回の講義の内容を生かしていきたいです。(2年男子)



加藤さんと神明さんの話を聞いて、地域の発展について知ることができました。観光地にするために、地域の人達と協力してパンフレットを作成したり、公園を改善したりなど、遊び心を持って、まじめに楽しいことに取り組み、発展させていったように、私も地域のためにできることを探して、実際に取り組んでみたいと思いました。そのために、様々な場所に行って多くのことにチャレンジしていくことが、将来の仕事に役立つこともあると分かったので、「指宿」という地方に生まれたことを生かしつつ、様々なことにチャレンジして、まず、何もかもやってみることから始めようと思います。(2年女子)

私は加藤潤さんや神明竜平さんのように自分の人生を自分で豊かにできる人間になりたいと感じた。「そこそこ」な人生で挫折をしない生き方が自分の中で幸せな生き方だと思ってきたので、今日の話聞いて、挫折と成功を繰り返したことで豊かな人生を歩めることを知り、危険な道を渡ることも大切なんだと思った。周りの批判も、数が違うだけでただの意見でしかないと神明さんが話していたことを聞き、周りの意見に流されて自分の進路を決めるなんてもったいないと思った。将来は自分に合った職業に就き、後から後悔しないような人生を歩んでいきたいと思った。(2年女子)



今回の講演会をきいて、今までは、何でこんな田舎に住んでいるんだろうと考えていたけれど、田舎でもいいところはたくさんあって、それをどんどんPRしていきたいなと思いました。指宿はたくさんの外国人が訪れるけれど、駅前にはシャッター通りになっているので、自分にも何かできるものはないかなと思いました。地元の人にしかわからない魅力をどんどん発信していきたいです。また、自分のやりたいことを思いっきり楽しんでやりたいです。一度きりの人生を悔いのないよう過ごしたいです。そのために今回学んだことを生かしていきたいです。そして、いつか地元に戻ってきたときに、経験したことを発揮できたらいいなと思いました。(2年女子)